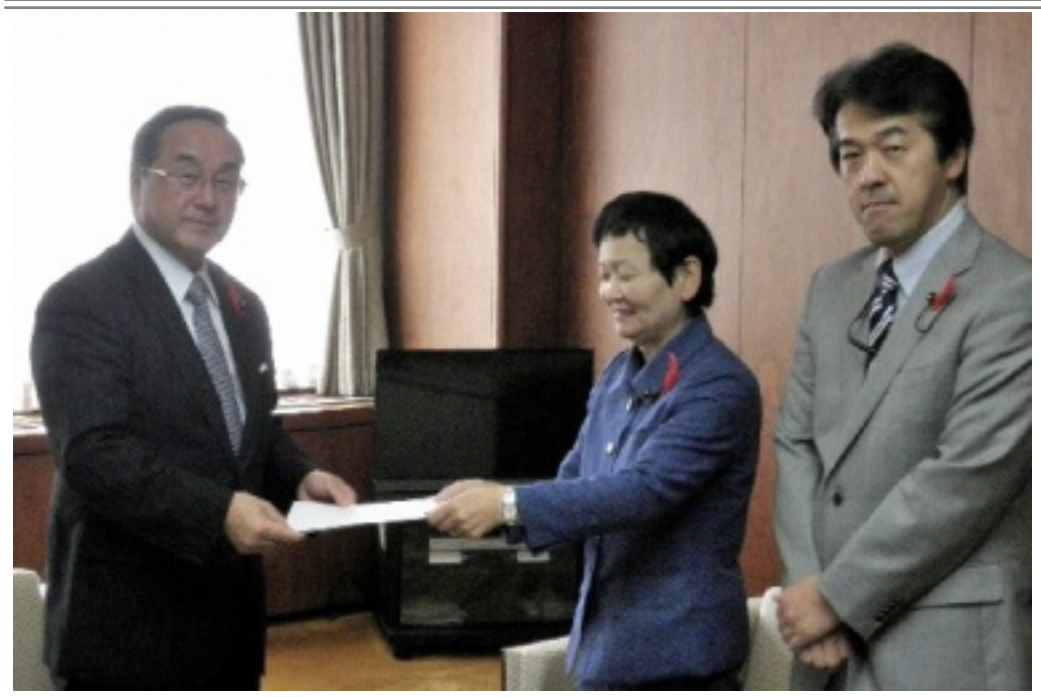
安心して母子相談うけられる体制を



議長に申し入れする渡辺、関両県議

次期山形県循環社会形成推進計画

11月5日・6日、県議会閉会中委員会が開催され、5日の厚生環境常任委員会では、二つの項目について取り上げました。

第２次山形県循環社会形成推進計画は２０２０年までの計画ですが、現在中間見直しの検討中です。一般廃棄物の現状、課題について秋葉淳一郎循環型社会推進課長は、「生活系ごみについては、市町村の取り組みなどで、減少傾向にあるが、事業系のごみは増加している。」「これまで個別の取り組みになっていた事業系ごみの減量について組織的な取り組みも検討している」と答えました。

私は、「ごみは発生抑制が基本だと考える」「資源循環に関わる産業の育成や振興も重要。」「県の役割が大きい」と発言。秋葉課長は、「排出されたものを資源として活用する研究開発や環境に配慮した事業活動など一定努力や支援策があるが、全体として循環型産業の創出育成、再生可能エネルギーを含め今後強化する方向である」という趣旨の答弁をしました。

妊娠、出産、子育て 母子保健コーディネーター 育成のとり組みを

県は、今年度妊娠、出産、育児に関わる相談やケアに当たる母子保健コーディネーターの養成を進めています。全妊婦の継続的把握や関係機関へのつなぎ、要支援者への支援プラン作成などの業務を担います。人口の少ない自治体では、すでに妊婦の状況把握などが実質的にされているところもあります。今年度の取り組み状況を質問したのに対し、堀弘幸子ども家庭課長は「本年度はコーディネーター養成を図る研修を行っている。国の補助金を活用して、山形市、山辺町、朝日町の3自治体がコーディネーターを配置しており、来年度は11市町村ほどが手をあげている」と答えました。私は、「出産や子育てに関わる不安の解消や虐待防止にもつながると思うので、進めてほしい」と発言しつつ「コーディネーターとなる保健師、助産師、看護師さんたちの確保」「産前産後のサポートをするところや助産院などの少なさ」の課題についても指摘しました。

堀課長は「確かに助産師さんは病院勤務が多い。助産施設の広域的利用なども考えていかなければならない」と答えました。

政務調査費を問題とする 日本共産党県議団申し入れ

10月6日に慰安婦問題に対する適切な対応を求める意見書が自民党から発議され、可決されました。発議案に対する質疑が認められなかったことについて、議会の役割を果たすため、10月22日、本会議での質疑の保障を議長へ求めました。

十二月定例会は12月3日開会予定

県議会12月定例会は12月3日開会予定で請願締め切りも同日です。今議会では私、渡辺ゆり子が予算特別委員会の質問に立つ予定で準備中です。日程、内容は、後日お知らせします。

保育士さんが足りない

厚生環境常任委員会と保育団体の意見交換

11月5日、県内の保育関係団体との懇談会が開催されました。テーマは保育士さんの処遇改善です。参加された方は、民間の認可保育園の園長さんたちです。共通して出されていたのが、保育士さん確保が一段と困難になっているという実態です。「公立に負けない、それ以上に保育の質を上げる努力をしている」と語る一方で「担い手である保育士さんは募集しても応募がない状態。給与水準や住宅手当の有無などで他県に流れてしまう」と話がされました。県は、現在、保育士サポートプログラムを策定中です。新制度での変化に対するする戸惑いもある一方、県の施策に対する期待も大きいと感じられました。

各種集会に参加

11月14日(土)
「過労死防止を考える山形の集い」に参加。実行委員会主催で弁護士、医師による講演や報告がありました。

11月14日(土)
山形県保険医協会主催、醍醐聰氏（東京大学名誉教授）による講演「社会保障の財源を考える～実行可能な代案を提言～」に参加

11月15日(日)
「教育のつどい」「手わたそう子どもたちに平和な未来を」渡辺治氏（一橋大学名誉教授）による講演会に参加。

講演する渡辺治氏

ゆり子の視点

TPP大筋合意に不安続出 たたかいはこれから

県が開いたTPPによる県内農林水産業に与える影響についての地域別説明会（11月6日村山地域）に私も参加しました。

畜産、水稲などの生産者から様々な不安が出されると同時に、TPP以前からの農業に対する施策や基本的な将来ビジョンを示せない現政権に対するいらだちも感じられました。

11月11日には、国会閉会中の参院予算委員会で日本共産党の紙智子参院議員が農家の声を代弁していましたが、臨時国会も開こうとしない安倍政権の国民軽視の姿勢に怒りを禁じえません。

大筋合意は、最終ではありません。日本が批准しなければTPPは発効しません。たたかいはこれからです。

2015年11月22日
Ⅲ-9号

◇発行◇
日本共産党県議会議員
渡辺 ゆり子

＜連絡先＞
日本共産党県議団執務室
電話 023-630-3241(受付)
自宅：山形市青田2-10-5
電話 023-642-2365